

会議名 令和元年度第1回広報広聴検討会議

開催日 令和元年10月24日(木)	会議時間	開会 PM 6:30 閉会 PM 8:10
会議場所 役場 第2会議室	記録者	企画環境課広聴広聴係 嘱託職員 四條 楓弥
出席者 委員：井上剛委員(座長)、野口将輝委員、 沼尻賢治委員、小坂みゆき委員、倉地輝美委員 町：企画環境課長、広報広聴係		

会議日程

- (1) 議長選出
- (2) 広報ニセコについて
- (3) まちづくり基本条例ポケット版について
- (4) 広報広聴全般について

会議内容

<p>■町長あいさつ</p> <p>■自己紹介</p> <p>■座長選出 井上剛委員</p> <p>■議事(井上座長による進行)</p> <p>【広報ニセコについて】</p> <p>大野係長より広報誌についての報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今年5月号より印刷会社が変わったので、デザインが変わった。</li></ul> <p>各委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・広報誌はあまり読まない。自分や知り合いの子どもが関係する記事のみ見ている。</li><li>・すべての記事を見ているわけではないが、だいたいは見ている。基本的にはよくできていると思う。</li><li>・ぱらぱらとページをめくってみて、興味をわいたページのみ読んでいます。特集記事は気にしている。写真を見てから記事を読むこともある。</li></ul> <p>「まちの話題」のページはどのような基準で記事を掲載しているのか。知られていないけど知ってほしいことなのか、話題性のあるものを取り上げているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・(山本課長) 毎年掲載している話題だったり、各課からの依頼が多い。知られていない話題は面白いが、情報を拾いにくいので呼ばれたら取材に行きたい。</li><li>・町民が知りたいことではなく、町がお知らせしたいものが多く載っている。もっとアンテナを広げて情報を取得することが必要。町民に話題を公募してみてもどうか。</li><li>・(山本課長) 「変わった形の野菜が採れました」というようなものでも教えていただければすぐに広報誌へ掲載したい。そのような記事のほうが面白い。</li><li>・各町内会で持ち回りして、話題を募るなどしてもいいと思う。</li><li>・もっと記事に書き手のパーソナリティをだしてはどうか。偏りのある記事のほうが面白</li></ul>
---

味が出る。すべてのページを読む人が少ないのは当たり前で、1ページでも面白いと思って読まれればそれでいいと思う。偏りがあっても理由があればいい。

- ・ 広報誌は公平性を保ったものが多いのが特徴だが、おもしろみは薄くなる。自治体広報誌全般の課題である。

- ・ 広報は住民が対象なので町民が知りたいことだけでなく、つまらなくても載せないといけない記事もある。

- ・ 10人くらいで編集会議をして、話題を募ってはどうか。話題を提案する人は提案だけでもいいと思う。それを料理するのは編集者。

- ・ (山本課長) 町民レポーターのページは面白い。書いてくれる人が増えてくれたらいいと思う。

#### 【まちづくり基本条例ポケット版について】

大野係長よりまちづくり基本条例ポケット版に英訳が追加されたことを報告

#### 【広報広聴全般について】

大野係長よりホームページなどからの意見・問い合わせ件数の報告、まちづくりトーク・こんにちはおばんです) 町長室・まちづくり町民講座の開催の状況の報告、今後まちづくり懇談会を開催することの説明

委員からの意見

- ・ 寄せられた意見などは広報誌に掲載しているのか。

- ・ (山本課長) 掲載することもあるが、個人情報の問題もあり、ほとんど掲載していない。

- ・ それはもったいない。周知する必要があると思う。意見を寄せた人に取材をして、もっと掘り下げてみてはどうか。

- ・ 昨年ブラックアウトのあと、防災ラジオを充電式ではなく手回し式にしてはどうかという意見が寄せられ、町の回答と合わせて掲載したことがある。

- ・ ブラックアウトの時、ラジオニセコではなくNHKを聞いていたために、役場で携帯電話の充電ができるのを知らなかった。翌日の夕方、町の広報車が周ってきようやく知った。

- ・ こんにちはおばんです) 町長室を利用したことがあるが、そこで提案した意見に手ごたえを感じたが実現しなかった。そのようなことがあると、意見や問い合わせをしにくく思う人が多いのではないか。

- ・ 広報は広報誌だけでなく、ラジオや広報車、ロコミなどいろいろな方法がある。

- ・ 緊急性のあるものは別の媒体で伝える必要がある。冬場に1割の住民が外国人になるなら、外国語での情報発信もある程度必要。

- ・ 適時性、迅速性が求められるものなどは広報誌でお知らせするのは難しいと思う。ホームページやSNSを活用してはどうか。

- ・ あそぶっくでは今後いろいろな団体と連携して情報発信していきたいと考えている。役場から子どもや健康のことなど発信したい情報があれば、あそぶっくを活用してもほしい。

#### 【次回】

- ・ 2月ごろ、予算説明書の内容を主な議題として開催予定。